

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 令和7年3月14日（金）放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
- (2) 公益財団法人豊橋善意銀行創立60周年記念式典開催報告
- (3) ボランティア保険の新年度申込について

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔3月6日（木）～3月12日（水）分〕

○お金の寄付は、	合計	17件	1,392,904円
内訳			
自由預託金		7件	40,766円
災害復興支援指定金（大船渡市火災災害義援金、令和6年能登半島地震災害義援金）		4件	1,297,148円
チャリティーボックス募金		1件	4,990円
一般寄付金		5件	50,000円

今週の主な寄付は服部唯男様きよ子様より大船渡市火災災害義援金にと1,000,000円の指定寄付金がありました。本行では大船渡市へお届けします。

○品物の寄付は、手作り製品・使用済み切手・アルミ缶・食品他6件のご寄付がありました。

アルミ缶は換金して地元の福祉活動に活用します。使用済み切手は、日本キリスト教海外医療協力会へお送りし、換金され役立てられます。食品は希望する福祉施設にお渡しします。

(2) 公益財団法人豊橋善意銀行創立60周年記念式典開催報告

3月8日（土）豊橋芸術劇場P L A T主ホールで豊橋善意銀行創立60周年記念式典と記念講演を開催しました。約700の方が来場下さり、記念式典は永年本行善意活動に貢献された皆様の顕彰と本行創立60年活動できたことへ感謝をしました。記念講演としてカレーハウス CoCo 壱番屋創業者宗次徳二氏の公演をしました。参加された皆様にお礼申し上げます。

(3) ボランティア保険の新年度申込について

豊橋善意銀行では、本行にボランティア登録し、地域の福祉施設などでボランティア活動をされる団体や個人の方向けに、ボランティア活動保険の加入促進を行っております。

この、ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のご自身のけがや病気などに対する保障のほか、介助や付き添いをしていた方にけがをさせたり、施設や団体の所有物を壊してしまったりしたときに負う、賠償責任に対する保障がございます。

とくに、ボランティア活動中に感染症にかかってしまわれても、保険が適用されます。

保証期間は毎年加入した日から翌年の3月31日までとなります。新年度更新される方、新規に申し込みたい方の受付が始まりますのでお知らせいたします。詳しくは豊橋善意銀行にお問い合わせください。